



いざ共に新しい学びの世界へ!

■ 193人が仲間入り

夜来の雨が上がり、市内は花万葉の4月9日、平成29年度講座部本科開講式が行われた。今年度講座生は193人（男性86人、女性107人）、平均年齢は66歳（32歳から82歳まで）、緑3班・風3班・花4班・星4班でのスタートとなった。

児玉 利恒代表理事は「世界の長寿国日本は既に高齢社会に突入しています。いくつになっても学ぶことは大切です。自分の経験だけで物事を判断するのではなく、他者（歴史）から学ぶことが一層大切です。シニア自然大学校は居心地のいい学び遊ぶ場所を提供します。自然に学び、生涯の友を持ち修了後は是非社会に貢献して下さい。」と挨拶した。

■ 記念講演は「宇宙の歴史」岩本 智之先生



約46億年前にエネルギーの噴出が円盤状に始まり、太陽系が誕生する。微惑星が衝突・合体して地球が誕生した。最初の生命の誕生もこの頃。地球は太陽から3つ目の距離にある。地球の軌道が太陽に近すぎても遠くても「液体の水」は存在せず、生命体は生まれなかったはずだ。そして約500万年前アフリカで人類が誕生した。幾多の奇跡の出来事の末に生まれた地球、数多の危機を乗り越えてきた人類。現在、その人類の生存が危うくなっている。これは人間自身が産み出した危機といえる。今こそアフリカ・ケニアのことわざ「地球を大切にしてください。それはあなたの親から授かったものではありません。それはあなたの子から預かっているものなのです。」の意味する所をしっかりと考える必要がある。

講演では話しきれない壮大な宇宙の歴史、来年1月の先生の講座への期待も高まったのではなかろうか。

■ 母娘で星組に入学しました



圓山八恵子さん、亜以さんはどちらも保育士。現在は離れて暮らしているが、いつも連絡を取り合う仲よし親子。亜以さんの仕事場の先輩（シニア自然大学卒業生）の大学での話が楽しく入学した。仕事に忙しい毎日でも他の分野の方との交流が無く友だち作りが主な動機だ。又、二人とも自然・山・ハイキングが大好き、子どもたちとの散歩でも自然観察の講座は役に立つと思う。と語ってくれた。

森 一眞・講座部代表からのオリエンテーションは丁寧で明快。メモを取りながら熱心に聞き入る新入生の姿は気迫に満ちて浚刺としていた。又、揃い踏みをしたアシスタントの方々も新装になって初々しく、楽しいシニア自然大学校の新しい始まりを予感する開講式となった。

（広報 伊賀上）



平成29年度講座部本科開講式

日時 平成29年4月9日(日)

於 大阪市立住まい情報センター

代表理事挨拶 児玉 利恒

役員紹介・アシスタント紹介

記念講演 「宇宙の歴史」

日本科学者会議大阪支部

代表幹事・岩本 智之先生

オリエンテーション・連絡事項